



品川区精神保健福祉家族会

かもめ会だより

12年前の東日本大震災での被災障害者の死亡率は健常者の2倍でした。近い将来に必ず来ると言われている関東大震災の時に、悲しい事態が起きないように、家族会で震災に備えた学習会を行うことにいたしました。会員のみなさんのご参加をお願いいたします。

□「防災体験学習施設見学会」と「おしゃべり会」を同時開催します

そなエリア東京体験見学会のお知らせ

集合 11月16日（水）10時30分 JR 大井町駅 中央口改札前集合

見学 そなエリア東京（防災体験学習施設 江東区有明3-8-35）

「そなえる」+「エリア」の造語。ここでの体験と学習を通じ、“災害をイメージする力”と“対応力”を身につけることで、災害への備えにつなげて行く施設です。

内容 東京直下地震後72時間を生き抜く力をつける、体験学習ツアーに参加します。

震災後の都市で危険個所を確認し、音響や映像により余震が繰り返されるジオラマの中を注意事項を確認しながら避難場所に移動する練習をします。無料です。

11月16日のスケジュール

10:30 りんかい線大井町駅～国際展示場駅下車（徒歩4分）

11:00～12:00 そなエリア（写真下）施設体験と見学

12:00～12:30 ゆりかもめ有明駅（徒歩2分）から乗車して台場駅に移動し（徒歩1分）

12:30～13:50 アクアシティお台場にて昼食とショッピング

14:00～14:10 水上バスお台場乗船場に移動（徒歩1分）

14:20～14:40 お台場海浜公園～日の出桟橋 水上バスクルーズ

14:50～16:00 日の出桟橋前のカフェレストラン「ピサイド シーサイド」にておしゃべり会開催

16:00～16:40 都バスで品川駅経由～大井町駅で解散

ランチはフードコートで
お好みのものをお選びください



【写真左】「そなエリア」外観

【写真右】館内展示室の様子



□今年度第4回目となるおしゃべり会を行います



日時 11月16日(水)15~16時 会員は参加無料
※前頁「見学会」終了後に日の出栈橋で開催
会場 ビサイド シーサイド BESIDE SEASIDE
(港区海岸2-7-103 「Hi-NODE」1F、写真左)
内容 感染に配慮して、お茶とおしゃべりを楽しめます。
申込 座席確保のため下記に参加申込をお願いします。
090-6190-6186 / shoda3@east.cts.ne.jp
庄田まで

□11月精神保健家族勉強会が開催されます

11月の精神保健家族勉強会(荏原保健センター主催)

日時 11月9日(水)13時30分~

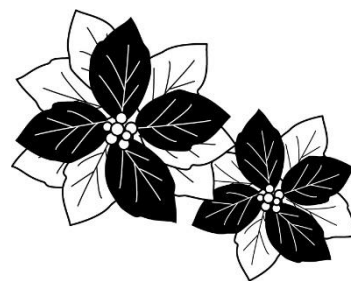
題名 「懇談会」

会場 荏原保健センター(品川区荏原2-9-6)2階 多目的室

申込 参加希望の方は電話 03-3788-7016 に連絡をお願いいたします。

皆様のご参加をお待ちしています。参加希望の方は、荏原保健センターにお電話ください。

(情報提供: 笠嶋保健師さん)



□9月の精神保健家族勉強会の開催報告

今回のテーマは「向精神薬と薬剤師の役割について」で、参加者は10名でした。講師は、品川区薬剤師会 会長の加藤 肇先生でした。

薬剤師は、薬の種類、副作用の出現率と種類、食事の影響と血中濃度、複数の医療機関から処方された薬と患者のデータから影響が予測されることに気を配って患者さんに対応し、リスクを防ぐ役割をしている。

精神系薬剤、特に統合失調症治療薬の薬理作用を解説いただき、食事とのタイミングやニコチンやカフェインでも血中濃度に変化が生じるため、生活を大きく変えないことが大切である。

また、お薬手帳を活用すること、薬をもらうだけでなく服薬に関することや処方が変わった後の体調のことなど、必要時医師に確認することもできるので薬剤師を活用してほしいと話された。(情報提供: 笠嶋保健師さん)

